

10-7 水準測量から求めた全国の上変動

Vertical Displacement of Japan Derived from Precise Leveling

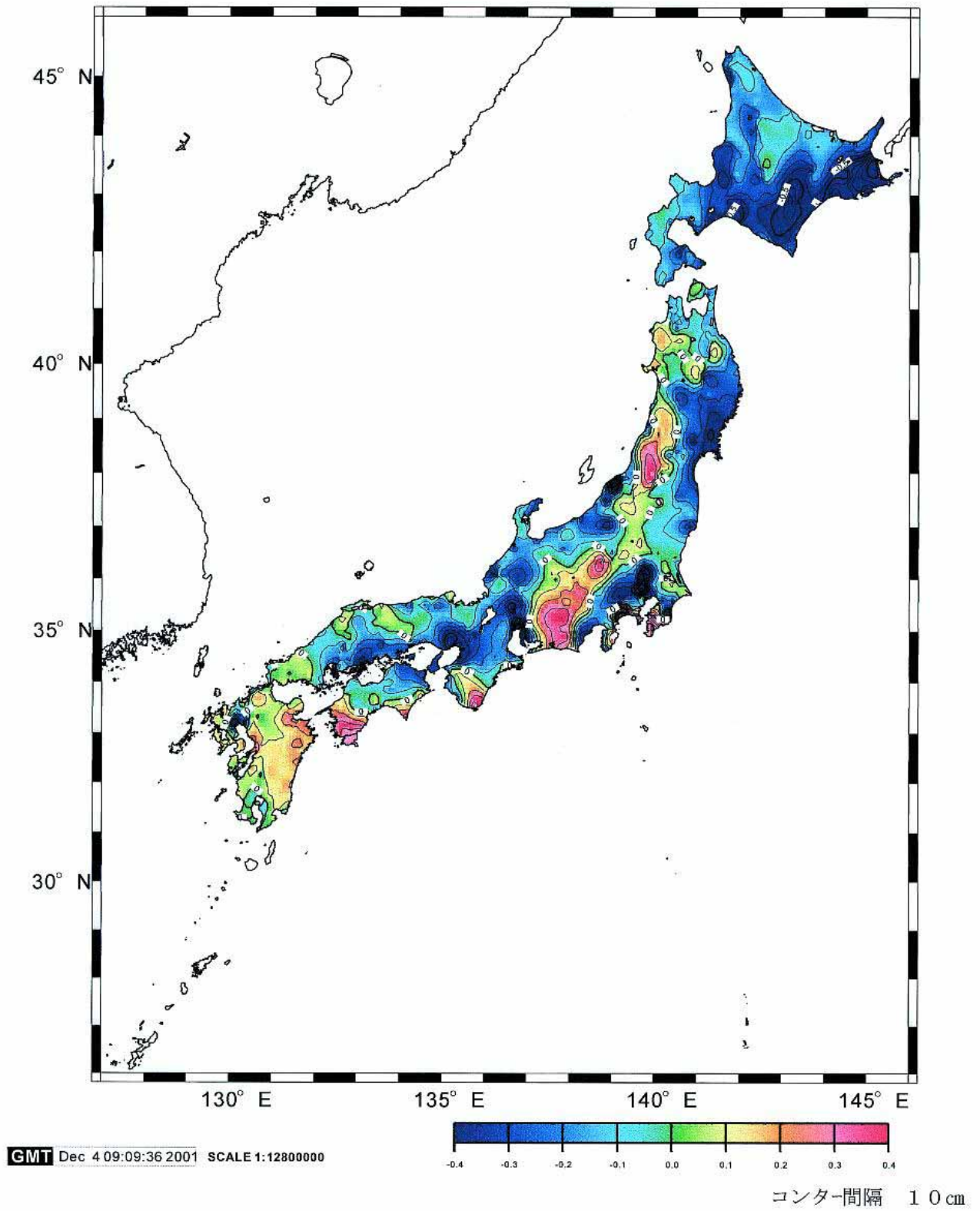
国土地理院

Geographical Survey Institute

第1図は、水準測量から求めた全国の上変動である。明治16年から開始した第1回全国一等水準測量(1883~1913年観測)と最新の全国一等水準測量(1986~2000年観測)結果を比較した最近約100年間の上下地殻変動である。

北海道東部及び東北太平洋沿岸に太平洋プレートの沈み込みによると見られる沈降が、房総半島や関東南部地方では関東大地震による変動が見られる。また、伊豆半島東部では群発地震によるものと考えられる隆起が見られる。さらに、南アルプス一帯の山岳地域には、造山運動と思われる隆起、紀伊半島および四国地方の太平洋側には東南海地震(1944)及び南海道地震(1946)によると考えられる隆起が見られる。さらに瀬戸内海側にはこれらの地震によると考えられる沈降が見られる。この他、新潟、東京、愛知、大阪、佐賀周辺等、全国の地盤沈下地域における大きな沈下の状況を見ることができる。

単位 m



第 1 図 水準測量から求めた全国の上下変動

Fig.1 Vertical Displacement of Japan Derived from Precise Leveling